



西日本区中部ホームページ・http://www.ys-chubu.jp/

2013年7月号

「主題」

- 国際会長 : 全ての世界に出て行こう。
 アジア地域会長 : 未来を始めよう、いますぐに。
 西日本区理事 : 志をもって例会に参加し、学びの機会を持ちましょう。
 中部部長 : 長所を活かして生き生きと。
 プラザクラブ会長 : 5年後のプラザの為に今何を。
 強調月間・活動 : Kick-off EMC-C

7月例会および今後の予定案内

【7月第1例会】

日時：7月11日(木)・18:30-20:30

場所：ビヤガーデン浩養園

◆バス運行時刻 JR鶴舞駅発(交番前)→浩養園行
[16時-19時] 10分 30分 50分

【7月第2例会】

日時：7月25日(木)・18:45-

場所：名古屋YMCA会議室

内容：次月例会の打ち合わせ

出席義務者：役員(島崎・榎田・後藤)
 8月担当者(大島・鈴木)
 9月担当者(高田・小澤)

【今後の予定】

- 名古屋YMCA夏祭り
日時：7月15日(祝)・14:00-18:00
場所：南山YMCA
- 日和田キャンプ場開設作業
日時：7月20日(土)-21(日)・10:00-
場所：日和田キャンプ場
費用：1000円/人
- 8月第1例会
日時：8月8日(木)・18:45-
場所：名古屋YMCA会議室
- 8月第2例会
日時：8月22日(木)・18:45-
場所：名古屋YMCA会議室
- 中部部会
日時：8月31日(土)
場所：金沢都ホテル

6月例会およびその他活動報告

(敬称略)

役員	会員氏名	出席者								
		1	2	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
直前会長	大島 孝三郎	○	○	○	○	○	○	○	○	○
副会長	小澤 幸男	○							○	○
書記	榎田 守隆	○	○	○	○	○			○	○
	後藤 猛	○	○			○	○	○		
	島崎 正剛	○	○	○	◎	◎			○	
	鈴木 誉三	○		○	◎	◎			○	
会長	高田 廣	○	○	○	◎				○	○
会計	常盤 真理子	○	○						○	
連絡主事	万福寺 昭美	○	○						◎	
ゲスト										
課外活動	①街頭募金 6/2									
	②西日本区最終実行委員会 6/6									
	③西日本区大会準備作業・リハーサル 6/21									
	④西日本区大会前夜祭 6/21									
	⑤西日本区大会 6/22-23									
	⑥総主事就任式 6/29									
	⑦老人ホーム音楽慰問 6/30									
出席率(%)									100.0	
クラブファンド(円)・当月/累計									50520	
8月号寄稿者・後藤(400字詰原稿用紙4-5枚程度)										
9月号・万福寺/10月号・小澤/11月号・鈴木										

【2013-14年度クラブ役員】会長・島崎正剛/副会長・会計・プラザファンド・後藤猛/書記・プリンテン委員長・メール委員・榎田守隆/
 直前会長・EMC・BF・EF・JWF・高田廣/YMCAサービス・IBC・YEPP・小澤幸男/GS・TOF・鈴木誉三/広報事業・大島孝三郎/連絡主事・
 万福寺昭美

島崎新会長の抱負

5年後に楽しく活動しているクラブであることを願います。そのために今年やりたいことは、40代のメンバーを増やしたい。そのためには、メンバーが楽しく有意義に活動している状況を知ってもらい、「参加したいな。」と思ってもらう機会と状況を作らなくてはなりません。そのためには40代の男女の興味を理解しなければならぬのかもしれませんが。自分のその年代に置き換えると子供が10歳そこそこ。その環境で参加したいと思う動機は何でしょうか。

いずれにしてもプラザを存続させたい。

6月第1例会報告

日時:6月13日(木)・18:30-20:45

場所:ケンポー



1. 高田会長慰労会

2006年8月号のブリテンに7月第1例会のゲストとして出席された高田さんは、自己紹介で「今年リタイヤして仕事仲間の山本さんに、これからどう過ごそうかとお話をしたところ、良い集いがあることを教わり、今日お伺いしました」と語っている。あれから7年、少人数のクラブのため、入会6年目で無理無理会長を引き受けていただいたことを感謝いたします。今年度は西日本区大会の主催部会の年に当たり、外部会議へ頻繁に駆り出されたこと、ご苦労様でした。今夜は「会長ご苦労さん会」です。日頃のうっぴんを発散してください。お付き合いいたしますよ。

2. 西日本区大会各自の役割表説明・鈴木(略)

3. 連絡事項・高田

(1) 大会前日資料作りおよびリハーサル参加者確認

場所:能楽堂

a. 資料作り 13:00-・大島・榎田・後藤・島崎・鈴木・高田

b. リハーサル 18:30-・島崎・鈴木・高田

(2) 前夜祭参加者確認

場所:ウエスティンホテル 18:30-・大島

(3) 総主事就任式参加者確認

6月29日(土)14:00-・ホテル名古屋ガーデンパレス
大島・小澤・榎田・高田・万福寺

(4) 老人ホーム音楽慰問参加者確認

大島・小澤・榎田・後藤・島崎・鈴木・高田

(5) 会計引き継ぎ

第2例会に実施する。

6月第2例会報告

日時:6月27日(木)・18:45-19:45

場所:名古屋 YMCA 会議室

1. 連絡事項・高田

(1) 総主事就任式(6/29)参加者確認

大島・小澤・高田

(2) 老人ホーム音楽慰問 6/30)参加者確認

大島・小澤・榎田・後藤・島崎・鈴木

(3) 名古屋 YMCA 夏祭り

東日本大震災被災者への支援を目的とした夏祭りを開催する。名古屋地区各クラブ 1000 円/人の寄付要請があり、了解する。開催日は1面に掲載。

2. 会計報告

(1) 2012-2013 年度決算書・常盤

(2) 2013-2014 年度予算書・後藤

3. 連絡事項・島崎

(1) クラブの年間計画書を作成、7月第1例会で配布。

(2) POM(プラザ創立記念月)を7月の第1例会とし、浩養園で開催する。詳細は1面参照。

(3) 西日本区大会反省会

対象者が実行委員なのか一般クラブ員も含むのか不明なため、月報での「案内」はしない。

4. パレットキッズとマス釣り会・榎田

毎年8月開催の上記活動は、日和田のキャンプスケジュールが過密なため調整がつかず、今年は中止とする。

5. 日和田キャンプ場開設作業・万福寺

参加者・榎田・後藤・島崎 詳細1面参照。

6. 常盤さんが仕事の都合上、今月で退会されます。2年ほどの在籍でしたが、機会があれば時々遊びに来てください。

街頭募金・放浪記

名鉄百貨店前に午後1時過ぎに着いた。既に生徒さんたちが5,6人並んで街頭募金をしている。時間を間違えたか、と思ったが、「あしなが育英会」の東日本大震災遺児の支援活動だった。集合時間までにはまだ20分ほどある。ナナちゃん人形まで歩きながら「名鉄エルメス前」を探しても見当たらない。交通整理のおじさんに「エルメス」の場所を聞いても要領を得ない。相手が悪かった、若い女性に聞くと、「エルメスは栄ですよ」の返事に「栄

はほかのグループの担当だったが」、今度は月報に日を書き間違えたかと、参加予定の高田、鈴木さんを心配する。1時半になれば横断幕を持って現れるだろう、広く見渡せる向かいの三井ビル前に移動する。半になっても気配がない。日が違った、念のため栄に行こうと、地下鉄に乗る。三越の正面玄関交差点横に陣取って小さな子どもたちが、道行く人々に「アフガン難民の・・・」と大きな声で呼び掛けている。帰りがけの八木さんに会い、旗を支えるYMCAの中井さんや声掛けの中野さんが居て、やっとホッとした。下の写真は東海、名古屋担当の栄グループを写したものです。



西日本区大会最終実行委員会報告

6月6日午後7時からYMCA3階会議室で、各委員、オブザーバーの三十余人が出席して、第18回の最終実行委員会が開かれた。実行委員長の挨拶に続き、各委員会委員長よりこの1年間、毎月開催された会議の成果を詳細に報告する。



西日本区大会準備作業とリハーサル

西日本区大会の前日21日午後1時に能楽堂へ25,6人が集合、大会の準備とリハーサルが行われた。昼の部はプログラム、マップなどの袋詰め、受付、荷物預かり所の場所づくり、のぼりの組み立てなどとなかなか忙しい。作業は午後4時にほぼ完了した。夜の部は参加者のチェックと会場と懇親会の座席番号設定に手間取り午後9時

の閉館時間ぎりぎりまで掛かった。



前夜祭

オープニングは、ウエスティンホテル銀の間で約100名の参加者を前に、急こしらえの踊り手10名が登場した。3人のお師匠さんから前日と今日の2回、計2時間ほどのお稽古があった。覚束ないまま踊ったが、最後は各人の団扇に配した「ワ・イ・ズ・の・輝・き・和・や・か・ら」の文字を客席に向けたポーズで締めくくった。

(大島 孝三郎)

西日本区大会報告

6月22日西日本区大会1日目、ホテルから式典会場までの案内役を終えて戻ると、630席の能楽堂は各地からのワイズメンで立錫の余地もない。



中部地区の会員は、能楽堂のレストランに備えられたテレビで、会場内の式典状況の中継を見に集まった。



式典は午後1時30分から、川本さん、田中さんの司会進行でバナーセレモニーから始まる。わが高田会長は中部地区の6番目に登場、バナーを掲げて橋掛り(揚幕から舞台に向かう細長い廊下)を誇らしげに歩き、高瀬理事代行、荒川中部部長と握手を交わす。



ホストクラブ会長、名古屋 YMCA 理事長らの挨拶、河村名古屋市長の祝辞などが続き、部長による各クラブの活動状況が報告された。プラザはメインに「老人ホームへの音楽慰問」活動の写真をパワーポイントで映して紹介する。最後に狂言を鑑賞、午後5時30分に大会1日目のプログラムは終了した。



懇親会はウエスティンホテル天守の間で午後7時開始、岡野アジア会長代理の発声による「乾杯!」、わがクラブの実行委員のみなさん、この1年間、ご苦労様でした。



銀の間で開かれたフェロウシップに参加した大島さんの話では、80人ほどの入りでジャズに女性手品師の鮮やかな手さばきなど、たっぷり1時間堪能したとのことでした。

大会2日目、昨夜の懇親会会場に四百人余が集まり、西村牧師司会による聖日礼拝に引き続き、午前9時から始まった。事業主任報告あとの表彰式で、わがクラブはEMC事業の「出席率100%達成賞」を頂く。最後の大会実行委員長謝辞では若松委員長が涙を浮かべて挨拶された姿に、この1年間の気遣いにご苦労が窺われた。

総主事就任式

名古屋 YMCA 中村総主事の就任式が6月29日、ホテル

名古屋ガーデンパレスで行われた。YMCAの関係者約100人が参加し、中村総主事の新たな門出を祝った。「感謝と激励の会」のプレゼンテーション「名古屋YMCAの向かう道」では、大風呂敷と照れながら、名古屋YMCAを南山に統一、幼稚園の拡充、日和田キャンプ場の3シーズン稼働などの計画が披露された。午後4時、橋爪評議委員会議長の閉会の辞で散会した。



老人ホーム音楽慰問

年2回開催の「 Hammondオルガンを携えて老人ホームへ音楽慰問」が6月30日アミーユ星崎で行われ、40人余の方々が楽しんだ。今回は想念寺に寄宿しているフィンランドのロータリー、ミャンマーのマンドレーYMCAからの留学生を含む5人の若者が参加、オルガンの積み下ろしを手伝ってもらう。午後2時、鈴木郁子先生の前奏に続き、子どもコーラス「ぼこ・あ・ぼこ」の童謡、稲場禮子さんのギター弾き語り、途中聴衆の方の若い頃、ラジオ放送の時間に女湯が空になったという伝説の「君の名は」のCDを流し、最後は何時もの「がんばれドラゴンズ」を全員で合唱、1時間がアツという間に過ぎた。



聖書の言葉

【愛妻家のすすめ・妻を持つ夫たちに告げる。ちゃんと妻を愛しなさい。決して、一度たりとも、自分の妻を苦々しく扱ってはならない。(コロサイ人への手紙 3.19 白取春彦著 「超訳 聖書の言葉」】